

事業通信 ²⁰²⁴ vol.1



地域奉仕・環境事業通信



2024-2025年度
地域奉仕・環境事業主任

鳥居 翠（大阪なかのしま）


事業主題 『地域・環境について楽しく考える』

皆様 2024-2025 鶴丹谷期の「地域奉仕・環境事業主任」をさせていただきます。中西部大阪なかのしまクラブの鳥居 翠（とりい みどり）と申します。1年間よろしくお願いいたします。

私の事業主題は
『地域・環境について楽しく考える』にいたしました。

国が調査したアンケートによると

- ①活動資金の確保
- ②リーダー（指導者）の確保
- ③活動者の研修・人材の養成

 この3つが足りないために地域活動が不十分であると答える方が多かったとのこと。

Y'sにおいては

- ①皆様からの献金
- ②CS事業をずっとされているY'sの諸先輩方
- ③←ここが弱いとおもわれます。

ではないかと私は考えております。

①献金目標額は理事方針で掲げられている事業目標になります。

今期、献金0のクラブが0であることを目指します。

なぜ、献金が0になるのか？今一度考えていただけるように、CS資金・TOF・FF・RBMの
使い道をご理解いただけるようにお伝え出来ますよう努めてまいります

②諸先輩方がいらっしゃるからといってお一人にお仕事が集中しないようにすることが重要と考えます。

ここが私のお伝えしている『情報共有と役割分担』になるのではと思っています。

③活動者、人材ここはYサ・ユース事業、EMC事業、国際・交流事業すべてにかかわってくる部分だと思います。

今期は縦割り事業だけではなく横のつながりも大事にしたいと思っています。

今年1年『楽しくCS事業を』一緒に活動いただけましたら、さいわいです。

【7月までの活動報告】

① 2024.5.22 19時より

リモートにてYサ・ユース事業、地域奉仕・環境事業合同懇談会

7月の鵜丹谷期が始まる直前に行いました。

Y's×SDGs Youth Action2024 事業が前期から続いて行われ今期にかけて
活動がされるということで少し早めに懇談会を行いました

② 2024.7.12 19時より

ホテルモントレ京都にて 京都部地域奉仕・環境 懇談会

鵜丹谷期が始まって最初の懇談会でした。

京都部の部長様、主査様、各クラブのCS委員、PR委員の方々がたくさんいらっしゃっていただき
私のつたないお話を聞いていただきました。

「楽しいことをしたいねん！」という気持ちは一番にお伝え出来たかな？と自負しております。

各クラブさんの計画をお聞きしワクワクした気持ちになりました。

ワイズデーのお話も興味深く、4事業全部を巻き込んでしまいそうなパワーを感じました。

③ 熊本ジェーンズクラブより

事業実施報告書をいただきました

事業名：留学生との交流茶話会

実施年月日：2024年7月12日

参加者：留学生16名(日本語科を卒業してYMCA学院別科に進学した3名含む)
ジェーンズクラブ 9 人
YMCA 日本語科校長、専門学校職員、本館館長

概要・実施状況：前期に引き続き、留学生が日本語を学習する機会の一つとして実施したもの。
今期初回となる開催ですが、お互いが身近に感じられるような関係になってきたようです。

留学生との交流茶話会



前期からスタートした交流茶話会は好評を博しましたので、今期も継続して実施しますが
今回も留学生の学習スケジュールなどを勘案して、夏休み前に行いました。



尾道日本語科校長による司会進行で上村会長からのご挨拶に始まり、日本語での自己紹介。
この4月に来日したばかりの留学生も日本語が馴染んできたようです。
それぞれのテーブルでも話しが弾みました。少し先の行事になりますが、
藤川館長を交えて。秋のYMCA前進祭への参加についても留学生からの意見を伺いました。
次回開催への期待と併せて、地域奉仕・環境委員会では取り組みをさらに広げて、活動方針と計画を立てました。
未だ素案ですが、**乞うご期待ください！**

2024-2025 期 熊本ジェーンズワイズメンズクラブ

素敵な案をいただきました。皆様へお伝えできる日が楽しみです。

EMC 事業通信

2024-2025年度
E M C 事業主任

清水 真一（大阪茨木）

事業主題

『ワイズメンズクラブの認知・理解・共感・参画を100%促進』

今期の EMC 事業主任としての 10 個の事業活動計画の 1 つに「事業主任、事業主査の各クラブ例会への継続的な訪問」を掲げています。これは、新入会員拡大で最も大切なことが、会員一人一人の仲間を増やそうという意識だと考えているからです。

各クラブの例会でしつこいほど EMC 活動、新入会員拡大について話すことが重要だと考えてます。

【7月の活動報告】

（1） EMCシンポジウム(懇談会含む)

① 西中国部EMCシンポジウム

6月29日(土)に広島YMCAで開催されました。鵜丹谷理事にもご同席頂きました。シンポジウムでは主任としての活動方針などを説明させて頂き、益国EMC事業主査から西中国部の新入会員拡大目標などについて話を頂きました。

シンポジウム後は、懇親会も開催して頂き、西中国部の皆さんと交流を図れました。



② 九州部EMCシンポジウム

7月6日（土）に城彩苑にて開催されました。鵜丹谷理事、今西書記にもご同席頂きました。シンポジウムでは、各クラブの EMC 活動方針について発表があり、最後に主任として総評をさせて頂きました。7月に入会式もあるクラブもあり、盛り上がっている雰囲気を感じることが出来ました。シンポジウム後は、城彩苑ーぎんなんで開催され、九州部の各クラブの個別の状況についてお話を聞くことが出来ました。



③ 京都部EMC懇談会

7月26日（金）に KOTOWA 京都八坂で、EMC 懇談会が開催されました。京都部では、EMC シンポジウムの他に懇談会も開催されているとのことでした。ここで EMC 事業主任としての方針など説明させて頂きました。また各クラブの EMC 事業委員長から新入会員拡大目標の発表などあり盛会でした。



④ びわこ部EMCシンポジウム

7月27日（土）に彦根勤労福祉会館にて開催されました。「やばいぞワイズ〜危急存亡の秋」と題して基調講演をさせて頂きました。内容は、事業主任としての方針説明などでした。シンポジウム後は、近くの居酒屋で懇親会に参加させて頂き、参加者みなさんの色んな意見を拝聴出来ました。



(2)入会式

① 大阪サウスクラブ

7月2日（火）に大阪南 YMCA で入会式が執り行われました。鵜丹谷理事もご同席頂きました。入会式辞を読み上げる大役を仰せつかりました。 EMC事業主任としての初めての入会式でした。



② 京都ZEROクラブ

7月11日（木）にホテル日航プリンセス京都で入会式が執り行われました。鵜丹谷理事、山下京都部部長、松島京都部 EMC 事業主査もご同席されました。

入会式が終わり、主任としての挨拶で、入会のお祝いとお礼の言葉を話しました。

例会後も、懇親会に参加させて頂き、若いメンバーが多いクラブの熱気を感じることが出来ました。



③ 熊本むさしクラブ

7月16日（火）にメルパルク熊本にて入会式が執り行われました。2名の入会式でしたが、1名はご本人が都合で参加出来ず、お父様が代理で出席されていました。高本新会長の人脈で、学生時代のご友人、仕事関係のお仲間、ご家族である弟さん、娘さん、娘さんの旦那さんなど10数名のご見学者が例会に出席されていました。

高本会長の熱意が伝わり、きっと多くの新入会員が入会される予感がしました。



④ 熊本みなみクラブ

熊本ひがしクラブと同日に、徒歩数分離れた会場のホテル日航熊本で入会式が執り行われました。1名のご入会式でした。当日例会で急遽欠席者が出たそうですが、数年前に退会された元メンバーさんが快く参加してくれていました。

例会後も、ほとんどのメンバーで懇親会に参加し、その元メンバーさんも参加されていました。クラブに帰ってくるよう熱心に誘われた元メンバーさんも前向きに考えておられました。翌日、始発の新幹線で帰阪予定でしたが、夜11時すぎまで参加させて頂きました。



(3)クラブ例会

① 高島クラブ

4月10日（水）に、初めて中西部以外のクラブの例会に出席させて頂きました。入会式などはありませんでしたが、次期 EMC 事業主任として EMC についてお話をさせて頂きました。



② 宝塚クラブ

6月12日（水）に、初めて六甲部のクラブ例会に出席させて頂きました。ここでも次期 EMC 事業主任として EMC についてお話をさせて頂きました。



(4)EMC事業委員会

西日本区の前 EMC 事業主任、現 EMC 事業主任、次期 EMC 事業主任で構成される EMC 事業委員会を 6 月 28 日（金）に京都パレスクラブのメンバーさんのお店「釜座 二条丸福」で開催しました。第一回の役員会前に、提出する議案などについて相談話し合いを行いました。

(5)その他

①会員異動報告書ご提出のお願い

ご入会やご退会がありましたら、会員異動報告書を

①西日本区事務所②EMC 事業主任③EMC 事業主査④部長

までメールでご送信お願い致します。書式フォーマットは、下記よりダウンロード出来ます。

http://www.ys-west.or.jp/archives/data_format/013.pdf

②EMC 事業主任実施報告書ご提出のお願い

EMC に関する事業を開催されたクラブでは、EMC 事業実施報告書を

①西日本理事②EMC 事業主任③EMC 事業主査④部長へメールでご送信下さい。

西日本区大会での表彰に大きく関わってきます。下記よりダウンロード出来ます。

http://www.ys-west.or.jp/archives/data_format/304.pdf

国際・交流事業通信

2024-2025年度
国際・交流事業主任

山田 滋己 (神戸ポート)

事業主題 『プラス1でさらなる交流促進を!』



今期の国際・交流事業主任を拝命しました山田です。入会から15年間で六甲部主査、クラブ会長、六甲部部長、西日本区理事事務局長、六甲部会計を経験させて頂き、今期初めて事業主任を担います。

主題にはこれまでの国際・交流事業をさらに発展させたいとの想いを込めました。コロナ禍が明け、順次活動が可能となる中、従前の交流活動を再開すると共に、西日本区全体（各クラブ、各部、区）でプラス1（新たな交流）を試みるにより、さらなる活性化を目指して行ければと考えております。

西日本区全体では他にYサ・ユース、地域奉仕・環境、EMCの事業がありますが、これらの原点でもあり、Y'sのメンバーとなるきっかけも交流が起点になると、これまで学び、実感してきました。という事は、交流を促進すれば好循環に向かう、とまでは言い切れないかもしれませんが、当たらずとも遠からずではないかと確信しております。

交流促進について、従前の活動再開はもとより、新たな活動を企画する、または従前の活動にも何か一工夫を加えることで、時間や参加可能なメンバー等、リソースが有限であったとしても、さらに活性化して行けるのではと考えます。この観点から、クラブの皆様で沢山のアイデアを出して頂く、あるいは各部や西日本区、国際等、他クラブの事業からヒントを得て頂く、等々の取組みを重ねて行くことが大切ではないでしょうか。取組みの例として、初めて他クラブとの合同例会を開催するというのも一つで、他には、未締結のクラブながら身近なクラブのDBC・IBC交流に参加し、交流の醍醐味を実感すると共に、新たな締結を模索することも挙げられます。自クラブ内はもちろん、クラブ外へも目を向けて頂くことで、何かが起こせるのではと、今期の皆様の取組みを楽しみにしています。

【今期の主な活動計画】

以下の7項目をあげました。何度かにわたり、個別に触れて参ります。

- ①各クラブ、各部のプラス1交流をバックアップする。
- ②西日本区のプラス1交流(バイクツーリングによる交流)を各クラブ、各部と連携して実施する。
- ③アジア大会2025開催(西日本区)に向けた調整・サポートを行う。
- ④STEP(Short Term Youth Exchange Program)、iGO(Internship 4 Global Outreach)事業実施へのアプローチ・参加を奨励する。
- ⑤IBC/DBC新規締結の推進、兄弟クラブ間での活発な交流を促す。
- ⑥周年記念例会、部会、区大会、アジア太平洋地域大会、国際大会等への積極的な参加を呼びかける。
- ⑦献金目標を達成できるよう、BF/EFの目的の浸透と理解を図る。

【各クラブ、各部からの交流機会の情報】

お送り頂きましたブリテンやその他の情報から、楽しい交流機会について、各クラブの通常例会を除く機会に絞って紹介して行きます
可能な範囲で他クラブ、他部からのご参加も受け入れて頂けたら幸いです。

日程	クラブ、部	名称	場所	担当、連絡先等
8/3(土) 14:30～16:30 (14:00 受付開始)	六甲部	六甲部 納涼例会	ニューミュンヘン 神戸大使館	北島 伸三国際・ 交流事業主査 (神戸ポート)
8/27(火) 19:00～	名古屋	納涼例会 クラブチャーター (喜寿)記念例会	サッポロビール 名古屋ビール園 浩養園(こうようえん) ※ チラシご覧下さい	川本 龍資ワイズ、 渡辺 真悟ワイズ
9/21(土)	熊本にし	IBC 台中エバーライフ クラブ 30 周年記念 例会	台湾	岩本 悟ワイズ
2024 年 10 月	京都パレス	DBC 東京グリーン クラブ神田川船の会	神田川船	交流事業委員長 井上 均ワイズ
2024 年 11 月 10 日	京都部	ワイズデー	ロームシアター京都	
2025 年 5 月	京都パレス	IBC 台中エバー グリーンクラブ 50 周年記念例会		交流事業委員長 井上 均ワイズ

2024年 7月7日(日) 11:30～15:00

和歌山紀の川クラブ(阪和部) 40周年記念祝会



[於 ホテルグランヴィア和歌山]が開催されました。

約150名のご参加、記念式典～来年の大阪・関西万博に関する記念講演、祝会と沢山のご準備をされ、素晴らしい会になりました。

【西日本区のプラス1交流事業】

西日本区のプラス1として”バイクツーリング”という新たな交流活動を考えました。西日本区の9部を、各部の皆様と連携しながら巡る取組みです(訪問先は各クラブの例会会場やYMCAを主としています)。これまで無かった交流活動と認識しており、メンバーの方々をはじめ、メンバー以外の方々にもご参加頂き、同好会活動のような形を通じてEMCにも繋がられればと考えておりますので、各部の皆様におかれましても、身近なY's以外の方々もお誘い頂き

- ・ バイクで一緒に走って頂く
- ・ 車で伴走頂く
- ・ 訪問先での交流にご参加頂く

等々、ご都合に合った方法でご参加頂けましたら幸いです。概ねのコースは次の通りですが、日程やコースの詳細は各部長様を通じて順次調整中です。もちろん、他部からの応援参加も歓迎します。

■中部	名古屋～富山～金沢～名古屋
■びわこ部、京都部	京都～舞鶴～高島～長浜～彦根～近江八幡 8/3(土)～4(日)に確定(第一弾)
■阪和部、中西部	大阪～大阪南～和歌山～奈良～大阪
■六甲部、瀬戸山陰部	神戸～神戸学園都市～米子～岡山～姫路～神戸
■西中国部	広島～東広島～福山～呉～岩国～広島
■九州部	福岡～小倉～熊本～鹿児島～福岡

【国際事業について】

2024 年 8 月には国際大会がタイ・チェンマイで、2025 年 8 月にはアジア太平洋地域大会が熊本で開催されます。普段からの各クラブの IBC 交流活動に加えて、国際として交流出来る貴重な機会です。特に 2025 年の熊本はパスポート無しで参加できる機会ですし、早期から交通を予約する事でリーズナブルな費用での往復も可能です。ぜひ今の内からご予約頂き、行く前から、行ってから、帰ってからの交流促進に繋げましょう。

【献金への理解】

国際・交流事業として行う献金は 2 つあり、今期の目標は理事設定ゴールと同じで、EF 献金 (Endowment Fund): 記念ごとに献金 1 口 120CHF (スイスフラン)、合計 3,000CHF、BF 献金 (Building Fellowship): 1 人あたり 1,500 円 です。このように、毎年アナウンスが届くと思いますが、今一実感が沸かないのではと想像しています。意味や有効性を実感して頂けた結果、献金に繋がるという事が理想と考えますので、次号以降に詳しくお伝えします。

【おわりに】

今期、主任としての役割をこなしつつ最後まで走り抜きますので、皆様からのご指導、ご支援等
よろしくお願いいたします。

名古屋クラブ納涼特別例会（EMC プラスワン例会）のご案内

名古屋ワイズメンズクラブでは8月第一例会を 納涼特別例会かつ EMC を意識したプラスワン例会として開催致します。

またこの日は名古屋クラブの創立記念日でもあり、今年で77年(喜寿)を迎えます。そこで広く在名古屋3クラブ(名古屋、東海、グランパス)とハーベストクラブの方にも声を掛けさせていただき いっしょにお祝いかつ EMC 活動を盛り上げられたらと思います。

ご家族はもちろん、ワイズに興味を持っておられるご友人など、是非一人1名以上お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



<昨年の納涼例会>

■開催日時 2024年8月27日(火) 午後7時開始

■開催場所「名古屋浩養園」 <https://www.kouyouen.jp/index.html>

名古屋市千種区千種2丁目24-10

TEL:052-741-0211

■アクセス

地下鉄: 鶴舞線「鶴舞駅」、東山線「千種駅」、桜通線「吹上駅」

JR: 中央本線「鶴舞駅」、「千種駅」 からいずれも徒歩約 13 分

■ 参加費

5,000 円

※ 焼肉コース料理に 2 時間の飲み放題が付きます。 個室で max42名です

(サッポロ黒生ビール、焼酎、日本酒、ハイボール、サワー、ソフトドリンク)

※食事が用意されるため、出欠確認が必須です！

8月22日(木)までに、名古屋クラブ川本(ryu.kawamoto@outlook.jp)宛に申し込みの連絡をいただきますようお願いいたします。 ご連絡の際、本人とゲスト(できればお名前明記ください)で合計何名とお示してください。 名古屋クラブのメンバーは欠席の場合も連絡を下さい。

その後の若干名の変更(増・減員)については8月26日18時まで受け付けます (それ以降のキャンセルは全額負担となります)。

以上 申し込みをお待ちしております